

ふれあい

fureai

深谷市子どもサポート市民会議広報誌

平成31年3月号 No.15
(平成31年3月1日発行)

深谷市子どもサポート市民会議

事務局 深谷市こども未来部こども青少年課
〒366-8501 深谷市仲町11-1
TEL.048-574-6646 FAX.048-551-4480



深谷市子どもサポート市民会議

会長 浅見 幹男

平成30年5月より、会長をさせていただいております、浅見でございます。

本年度は、先輩諸兄の活動を継承し、『チームふかや』として活動してきました。

本会議は、青少年問題が持つ重要性を鑑み、市民ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的とした団体です。

また、市内67団体が加入し、幼児から高齢者まで市民全員が関わっている唯一の団体とも言えます。

そして、本会議では、子ども達が実践活動を通じて、自己啓発をし、世界に羽ばたけるように地域で見守り育てていく、そのためにも地域の方、そして人と人、組織と組織の連携強化が不可欠なものと考えています。

現在、深谷市教育委員会では、市内小・中学校に、学校運営協議会を設置し、地域総がかりで次世代を担う子ども達の育成を目指しています。

近年、子ども達を取り巻く環境は必ずしも良いとは言えず、事件や事故が全国で頻発している状況であり、通学路や公園の安全の見直しや、見守り強化も行っていたいただいています。また、まだ問題は解決していません。

子ども達が安全に過ごすための見守りにも、ネット社会でトラブルに巻き込まれないようにするためにも、家庭、地域のご協力が不可欠です。

日本の人口減少は避けられず、我々が経験してきた延長線上には未来はなく、子ども達の指導には悩むところですが、子ども達が将来元気に世界で活躍できるように地域の力を結集し、住み良いまちづくりに、ご協力をお願いいたします。

『チームふかや』が、さらに発展できますよう、より一層努力してまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻よろしく願います。

深谷市子どもサポート市民会議の紹介

昭和56年11月、深谷市青少年健全育成市民会議が、旧深谷市にて結成されました。「次代を担う青少年が、心身ともに、たくましく健やかに成長することは、わたしたち市民の共通の願いであるとともに、青少年を取り巻く地域社会全体の責務である」という考えのもと、今日まで活動しています。

現在、67の団体がこの考えに賛同し、活動に参加しています。5月の評議員会に始まり、7月の深谷七夕まつり合同街頭巡視、夏休み時期の安全・安心パトロール、12月の青少年健全育成深谷市民大会等を主催しています。

また、年間を通して「3つの運動(脱いだ靴をそろえよう、すすんであいさつをしよう、ことばを大切にしよう)」を呼びかけ、青少年たちがより心豊かに過ごせるよう、この運動を押し進めています。

地域での青少年健全育成活動がより活発になるよう努力しております。

青少年健全育成
深谷市民大会

11月25日(日)に深谷市民文化会館にて、深谷市・深谷市教育委員会・深谷市子どもサポート市民会議・深谷地方ユネスコ協会主催の「こども学びスタin深谷」が開催されました。その中で、小ホールでは、平成30年度青少年健全育成深谷市民大会を開催しました。「中学生の主張」の他、「手紙でつむぐありがとうの思い」、「3つの運動標語コンクール」、「家庭の日ポスターコンクール」の表彰が行われました。会場には、400名以上の方々に御来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

中学生の主張

司会は、昨年度の「中学生の主張」で最優秀賞を受賞した河田璃子さん(高一)が務めました。河田さんの堂々と司会をする姿は、目を見張るものがありました。

「中学生の主張」では、応募総数1,113点から選ばれた11名がステージで自らの主張を発表しました。会場にいた多くの人が感心し聞き入っ

た中学生たちの主張は、堂々としており、私たち大人にたくさんの気づきを与えてくれました。審査の結果、受賞者一覧にあるとおり、最優秀賞から優良賞が決定されました。最優秀賞を受賞した藤沢中学校2年渡邊春菜さんは、来年度、埼玉県で開催される「平成31年度未来を担う私たちの主張(青少年の主張大会)」へ推薦されます。

発表作品は、深谷市のホームページでご覧いただけます。なお、受賞者一覧は、下記のとおりです。



「中学生の主張」受賞者記念撮影

「中学生の主張」受賞者一覧

賞	学校名	名前	学年	題名
最優秀賞	深谷市立藤沢中学校	渡邊 春菜	2	将来の夢
優秀賞	深谷市立上柴中学校	新井 遥貴	3	日本が世界に発信できること
優秀賞	深谷市立花園中学校	田沼 歩莉	3	これからの世界に必要なこと
優良賞	深谷市立幡羅中学校	金内 結美	3	理想の自分
優良賞	深谷市立明戸中学校	加藤 友美	3	「大人」への第一歩
優良賞	深谷市立豊里中学校	猪野 晃平	2	戦争が消える日を願いながら
優良賞	深谷市立岡部中学校	菊池 慎志	2	心の支え
優良賞	深谷市立川本中学校	渡邊 眞己	3	夢は人を変える
優良賞	深谷市立南中学校	正田 彩七	3	言葉が人に与えてくれるもの
優良賞	深谷市立深谷中学校	榎 優衣	3	本当の平和とは
優良賞	東京成徳大学深谷中学校	新井 祐羽	2	英語の必要性



最優秀賞 渡邊 春菜さん
(藤沢中学校2年)

最優秀賞

忘れない
心動いた
あの言葉

藤沢小学校 5年 今井 野々香



最優秀賞 今井 野々香さん
(藤沢小学校5年)



深谷市子どもサポート市民会議では、青少年健全育成のために、「3つの運動」を推進しています。「脱いだ靴をそろえよう」「すすんであいさつをしよう」「ことばを大

切にしよう」と呼びかけています。青少年が他者への思いやり、けじめやコミュニケーションの重要性を意識しつつ、心豊かに生活していけるよう、この運動を推し進めています。

この運動を広めるために、平成30年度青少年健全育成のための「3つの運動」標語コンクールの表彰式を挙行しました。本年度は、「3つの運動」の中の「ことを大切にしよう」をテーマとし、小学生から作品を募集しました。その結果、市内18

の小学校から2,803点の応募があり、最優秀賞（1点）、優秀賞（2点）、優良賞（15点）を選定いたしました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

入賞作品は、深谷市のホームページでご覧いただけます。



深谷市子どもサポート市民会議では、平成30年度に「家庭の日」ポスターを募集しました。親子や家族のふれあい、絆をテーマにしたポス

ターを募集し、より良い家庭環境づくりについて市民の自覚を高め、家庭や地域社会の持つ機能を再認識してもらおうことで、青少年健全育成を推進する契機となると考えています。

今回、588点の応募があり、最優秀賞（1点）、優秀賞（2点）、優良賞（10点）を選定し、青少年健全育成深谷市民大会内で、表彰式を行いました。



最優秀賞 大澤 華蓮さん
(戸戸小学校3年)



最優秀賞作品
「大好きなみんなと公園へ」



深谷市子どもサポート市民会議では、小中学校の夏休み期間に、各区の青少年健全育成会を中心に、地域の見守り活動として、安全・安心パトロールを実施しております。

青少年の安全・安心を守りたい、という思いで、多くの方々に協力いただいております。

また、これ以外にも、地域の実情に合わせ、青少年育成推進部会員の協力を得ながら、下校時の見守り活動や地域のお祭りでの活動も行っております。



7月7日に深谷七夕まつりの会場で、合同街頭巡視を行いました。深谷市子どもサポート市民会議では、毎年、PTA連合会、深谷市教育委員会と青少年育成推進部会員の協力を受け、深谷七夕まつり合同街頭巡視を行っています。

19時以降に、まつり会場内を巡視し、青少年に声掛けを行い、帰宅を促しています。夏季は、日の入りも遅く、夏休みもあり、遅くまで外出しがちな青少年も増える時期ですが、そのような季節だからこそ思わぬ犯罪に巻き込まれてしまいます。そのようなことが起こらないように、青少年を地域でも見守っております。



深谷七夕まつり
合同街頭巡視の様子



平成30年度

評議員会



5月17日（木）、深谷公民館大会議室にて、平成30年度評議員会が開催されました。

今回は、役員改選があり、岡仁前会長（現顧問）から、浅見 幹男会長へと会長職が引き継がれました。その他、決算及び事業報告、予算及び事業計画が提案通り承認されました。

また、総会終了後、深谷警察署生活安全課 吉田 秀一 氏により、「深谷署管内における少年犯罪・非行情勢の傾向と課題」を演題に講演会を開催しました。最近の少年の補導状況や犯罪の一例、深谷警察署と地域との協力等、深谷市内の青少年の非行・犯罪の状況と対策についてデータを用いた説明が具体的にわかりやすい内容でした。

今後の青少年健全育成活動に活用できる有意義な講演となり、ありがとうございました。



深谷市子どもサポート市民会議年間活動

月 日	事業名等
5月11日	第1回役員会
"	青少年育成推進部会 第1回理事会
5月17日	評議員会
5月25日	青少年育成推進部会総会
5月28日	青少年育成埼玉県民会議総会
7月～9月	中学生の主張作文募集
7月～9月	「3つの運動」標語作品募集
7月～9月	「家庭の日」ポスター作品募集
7月7日	深谷七夕まつり合同街頭巡視
7月～8月	子ども安全・安心パトロール
9月25日	青少年育成推進部会 第1回定例会
10月11日	第2回役員会
11月25日	青少年健全育成深谷市民大会
1月23日	研修 講演：「今こそ子どもの安全を考える —教育パトロールと安全基礎体力作り—」 講師：株式会社ステップ研究所 砂川 優子 氏
"	第3回役員会
3月1日	広報誌発行
3月	第4回役員会
年間	3つの運動 ・脱いだ靴をそろえよう ・すすんであいさつをしよう ・ことばを大切にしよう



深谷市子どもサポート市民会議 評議員会の様子



深谷市子どもサポート市民会議 役員

深谷市子どもサポート市民会議 役員一覧（敬称略）

会長	浅見 幹男	深谷市自治会連合会	支部長	吉井 恵美子	深谷地区青少年健全育成会
副会長	洪谷 肇彦	深谷市校長会	支部長	今井 勇	藤沢地区青少年健全育成会
副会長	南 初枝	深谷市連合婦人会	支部長	赤石 一雄	幡羅地区青少年健全育成会
副会長	飯野 美枝子	青少年育成推進部会	支部長	湯本 哲昭	明戸地区青少年健全育成会
副会長	河合 幸子	深谷市PTA連合会	支部長	井田 三喜夫	大寄地区青少年健全育成会
幹事	齊藤 保明	深谷市民生委員・児童委員協議会	支部長	新井 祐二	八基地区青少年健全育成会
幹事	関根 俊彦	一般社団法人 深谷青年会議所	支部長	荻野 裕子	豊里地区青少年健全育成会
幹事	後藤 高明	深谷市民間保育協議会	支部長	若林 博	上柴地区青少年健全育成会
幹事	長島 重夫	公益財団法人 深谷市地域振興財団	支部長	首藤 紀人	南地区青少年健全育成会
会計	今井 真由美	深谷市立幼稚園PTA連合会	支部長	根岸 清	岡部地区青少年健全育成会
会計	市川 真理子	深谷市子ども会育成連合会	支部長	田中 登	川本地区青少年健全育成会
監事	宮澤 達三	深谷市スポーツ少年団	支部長	金子 正信	花園地区青少年健全育成会
監事	小内 睦夫	深谷商工会議所			

深谷市子どもサポート市民会議は、地域の子どもを見守っています。
緊急時には、子どもの安心・安全の確保にご協力を！